

市指定重要無形民俗文化財

しづかわぎおんばやし
渋川祇園囃子



渋川祇園囃子は、江戸時代末期から明治中期以降にかけて現在の前橋市の方面から伝来したと考えられています。笛(梅笛)、太鼓、摺鉦の三拍子によって構成されており、渋川山車まつりなどで演奏され、渋川八幡宮へ奉納されています。

曲目は、山車の運行に合わせて演奏される「さんてこ」の他、「かごまる」や「きりん」、「八幡下り」などの7曲が演奏されます。特に梅笛が特徴的で、一般的な篠笛と比較すると、はるかに長く、太い横笛です。前橋市富士見町の横室から伝わったとされる梅笛は、大きくきれいな音が出るよう、独自の工夫により発展し、演奏技術と共に、その製作技術も継承されてきました。

生きづく伝統 — FILE.15 —
誇る我らの文化財

小学4年生から太鼓と笛を経験し、約40年間の活動の中で、20人ほどの笛吹きを育て、演奏技術や梅笛製作などの伝統文化の継承に努めてきました。この文化が、弟子たちから次の世代につながり、今後も受け継がれていくことを願っています。



渋川梅笛祇園囃子保存会
 会長
岸 徳之さん
 (渋川/並木町)



※このコーナーは今回で終了となります



表紙の写真

5月26日に伊香保小学校でプール清掃が行われました。4~6年生の児童が参加し、デッキブラシや水かきでプール内にたまった落ち葉などの汚れを清掃。併せて、プールの周りや更衣室の掃除はもちろん、校舎からプールまでの通路の清掃も実施し、夏に行われる予定の水泳の授業に備えました。

編集後記

令和3年が早くも半年を迎えようとしています。今年も新型コロナウイルスの話が中心となり、明るい気持ちや笑顔が減っているのではないだろうか。今号10ページに掲載している「写真PR動画コンテスト」の写真部門は、令和元年4月以降に撮影した写真が対象です。ぜひ、新型コロナウイルス前の思い出を見返してみ、笑顔の写真をコンテストに応募してみませんか？(ひ)



我が家の Vol.27
ペット自慢

応募はこちらから



チョコ
 (12才)

小さくても立派な番犬!

真下 実夕さん(行幸田)



小豆
 (10才)

いつも元気な大事な家族です

吉田 浩美さん(金井)

防災無線の自動音声電話番号

☎0800-800-7373

ほっとマップメールで
 市の情報を配信



「マチイロ」で
 広報しづかわを配信

